

開講専攻	授業科目	担当教員	必修 選択 の別	単位数
看護学 ----- 4セメスター 火・4	老年看護方法論	川原 礼子 齋藤 美華	必修	2
授業題目	高齢者の健康レベルや生活の場に応じた看護援助			
授業科目の目的・概要及び到達目標等				
<p>授業目的</p> <p>高齢者看護の特性を捉え、そのケア技術の原理を理解した上で、あらゆる健康レベルに応じ、かつ、様々な生活の場において援助できる力を習得する。</p> <p>到達目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 多様な健康問題やニーズをもった対象への看護過程を展開できる能力を習得する 2) 高齢者の生活する場や生活形態・様式に沿った形での看護過程を展開できる能力を習得する 3) 高齢者の転倒予防や事故防止に対して、専門的知識や技術を理解する 4) 高齢者の家族をはじめとして、高齢者を取り巻く人々のソ・シャルサポ・トの概念を理解する 5) 高齢者の個々に応じたヘルスプロモ・ションについて提案できる能力を習得する 				
授業計画				
<p>第1回 10/3 高齢者を対象とした看護過程について 老年看護の基本的技術 - コミュニケーション障害、認知障害への援助 (川原)</p> <p>第2回 10/10 老年看護の基本的技術 - 認知障害への援助 (齋藤)</p> <p>第3回 10/17 老年看護の基本的技術 - 転倒予防と事故防止 (齋藤)</p> <p>第4回 10/24 老年看護の基本的技術 - 食への援助、口腔ケア (齋藤)</p> <p>第5回 10/31 老年看護の基本的技術 - 排泄への援助 (齋藤)</p> <p>第6回 11/7 老年看護の基本的技術 - 衣、脱水予防、睡眠障害などへの援助 (齋藤)</p> <p>第7回 11/14 高齢者の主な疾患と看護 - 心不全、呼吸不全、腎不全、感染症、その他 (川原)</p> <p>第8回 11/21 高齢者への医療的援助と入院時の援助 (川原)</p> <p>第9回 11/28 高齢者の脳血管障害とリハビリテーション看護 (川原)</p> <p>第10回 12/5 ケアマネジメント論 (齋藤)</p> <p>第11回 12/12 事例検討 (グル・プワ・ク)(川原、齋藤)</p> <p>第12回 12/19 事例検討 (グル・プワ・ク)(川原、齋藤)</p> <p>第13回 1/9 事例検討 (グル・プワ・ク発表)(川原、齋藤)</p> <p>第14回 1/16 事例検討 (グル・プワ・ク発表)(川原、齋藤) * 演習は次年度の在宅看護論で実施</p> <p>第15回 1/23 試験</p>				
成績評価の方法及び基準				
出席状況、筆記試験等にて総合的に判断する。とくに出席状況を重視したい。				
教科書・参考書				
<p>教科書：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 「新体系看護学 26 老年看護学 老年看護概論・老年保健」鎌田ケイ子・川原礼子 編集 (メヂカルフレンド社) 2) 「新体系看護学 27 老年看護学 健康障害をもつ高齢者の看護」鎌田ケイ子・川原礼子 編集 (メヂカルフレンド社) 3) 「厚生指標 国民衛生の動向」(厚生統計協会) <p>参考書：1) 「事例で学ぶ老年看護学」川原礼子・和島早苗 編集 (メヂカルフレンド社)</p> <p>2) 「高齢社会白書」(内閣府)</p>				